

27年度全日本アド連アド養成事業の取組（案）

1、目的

全国の青少年を健全に育成する地域の専門的指導者（青少年育成アドバイザー）を養成認定し、日本の青少年健全育成に貢献し、合わせて青少年育成アドバイザーの仲間を増やし、都道府県アド連及び全日本アド連組織の強化をはかる。

2、アドとは

地域で青少年を健全に育成する指導者を指し、本会の基本目標の実現を目指し、次の資質や役割が果たせる者

- ①地域の青少年育成課題解決に挑戦し連携の段取りができる
- ②青少年育成市町村会議や都道府県民会議運動に参加し、育成課題を国づくり・地域づくりの観点から提言ができる
- ③指導者の指導者である
- ④隣のおじさんおばさんとして身近なところで相談に乗れ、育成課題に挑戦できる
- ⑤自分の所属する組織で活性化のための助言ができる

3、アド養成の課程

(1) 入門コースと全国コースに分けアド養成事業を行い、入門コース+全国コース修了者に小論文を含め認定委員会の議を経て青少年育成アドバイザーの認定を行う。

(2) 入門コースアド養成事業は仲間を増やす観点から全日本アド連が指定する一定のカリキュラムを参考にして、都道府県又は全日本アド連が指定するブロック単位のアドバイザー組織が行う。修了者は都道府県又はブロックの判断で準青少年育成アドバイザー（仮名）として認定し会員等にすることができる。

(3) 全日本コースは全日本アド連が行う。

このコースに受講できる者は次の課程を経たもの。

- ①全日本アド連が承認した都道府県アド連又はブロック主催アド養成講習会修了者。
- ②都道府県や市町村が行う子ども・若者育成支援推進法によるユースアドバイザー養成講習会修了者。
- ③都道府県や市町村が行う青少年健全育成のための指導者養成講習会修了者。
- ④その他、既に全日本アド連が指定する一定のカリキュラム程度以上の研修を終了していると認められる者

以上はいずれも都道府県アド連の推薦を必要とする。

(4) 都道府県や国の青少年育成関連事業とコラボレーションをはかる。

(5) 養成の手順とカリキュラム

（別紙参照）

地域の子どもは地域で育てよう

青少年育成アドバイザー養成講習会

【平成27年度全日本コース募集要項】

- 1 趣 旨 今日、少子高齢化や経済のグローバル化、高度情報通信社会化の中で新しい青少年育成が課題となっています。青少年の心身の発達過程を理解し、その健やかな成長と自立を支援するための専門的な知識や技術を学び、地域における日常的な各種青少年育成活動の中核となる指導者を、全国から募集し養成します。
- 2 主 催 全日本青少年育成アドバイザー連合会
- 3 主 管 青少年育成アドバイザー連絡協議会（予定）
- 4 後 援 全国都道府県民会議連合会、 県、 教育委員会、 県青少年育成県民会議（以上予定）
- 5 対象者 ①入門コースを終了し該当都道府県青少年育成アドバイザー会から推薦を受けた者
②全日本アド連が指定する養成講習会を終了し、該当都道府県青少年育成アドバイザー会から推薦を受けた者
③県、市町村又は県、市町村民青少年育成会議等から推薦を受けた者
- 6 募集定員 講習会受講者40名（先着順）
- 7 期 日 平成28年2月 日（ ）～ 日（ ）【2泊3日】
〔受付：14日12:00～13:00〕
- 8 会 場 県青年の家（ 市 ）予定
- 9 研修日程

日（ ）		日（ ）		日（ ）	
12:00	受付		起床・朝食		起床・朝食
13:00	開講式	9:00	講義・演習④	9:00	課題企画立案⑧
13:20	講義①	12:00	昼食・休憩	12:00	昼食・休憩
15:30	講義②	13:00	講義⑤	13:00	企画立案全体会⑨
17:30	夕食	14:30	講義⑥		
18:30	意見交換会③	17:30	夕食・休憩	14:30	閉講式
20:30	自主研修・就寝	18:30	課題研究⑦	14:45	修了
		20:30	自由研修・就寝		

10 研修内容と講師

日(曜)	プログラム	内 容	講 師
日()	講義① 13:20~15:20	青少年育成支援の基本と今日的アドバイザーの役割について学びます。	群馬大学名誉教授 萩原 元昭 氏
	講義② 15:30~17:00	国の進める最新の子ども・若者育成支援策について学びます	内閣府政策担当官
	意見交換会③ 18:30~20:30	参加者の自己紹介と活動状況について語り合います。	グループ別で各講師と受講生
	自由研修		
日()	活動事例研究④ 9:00~12:00	青少年育成アドバイザーや各種育成活動を行っている事例を学びます。	日本の先進的な活動団体の指導者
	講義⑤ 13:00~14:45	インターネット時代の子育ての向かい方を学びます。	NPO 法人青少年メディア研究協会理事長下田太一
	講義・実演⑥ 14:30~17:30	育成課題解決の手段としての各種会議形態や手法の実践を学びます。	検討中
	課題研究⑦ 18:30~20:30	類似グループ別に参加者持ち寄った育成課題を発表し合いあい、解決のためのポイントを整理する	神奈川大学・東京学芸大学 講師 久田 邦明 氏
	自由研修		
日()	課題解決の企画立案⑧ 9:00~1200	類似グループ別に育成課題解決のために必要な条件や背景を検討し、解決策を立案する。	グループアドバイザー：全日本アド連役員
	全体会⑨ 13:00~14:30	グループ別で課題解決の案を発表し、講師の先生からアドバイスをいただき、明日からのアクションを明確にします。	コーディネーター： 助言者 萩原 元昭氏 助言者 久田 邦明 氏

※講師の都合で講義時間が変更になる場合があります。

1.1 参加費 20,000円(受講経費、食事、交流会、宿泊を含みます。宿泊先を別にされる方は18,000円)。納入は別途連絡します。

1.2 青少年育成アドバイザーの認定

(1) この講習会の修了者には修了証を発行いたします。

(2) この講習会終了後から1ヶ月以内に、

①小論文(1,000字~1,200字)2編(テーマ「これからどんな青少年育成活動をおこなっていくか」認定様式2と「この講習会で学び感じたこと」認定様式3)

②青少年育成アドバイザー認定申請書(自己紹介)認定様式1

を別紙用紙に記入し全日本アド連事務局に送付すること。

(3) 認定委員会は①入門コース修了、②全国コース修了、③小論文、④認定申請書等を勘案し青少年育成アドバイザーとしてふさわしい方を全日本青少年育成アドバイザー連合会長名で認定証を発行いたします。

認定証は全日本アド連事務局から該当都道府県アドバイザー事務局に送付され、個人に渡ります。

1.3 その他

- ・ 青少年育成アドバイザー認定後は各県アドバイザー会に加入でき、さまざまな青少年育成活動に参加できます。
- ・ この講座は青少年育成アドバイザーのフォローアップ研修を兼ねています。
- ・ 会場は駐車場に限りがありますので公共交通機関でお越し下さい。

申込み 参加申込書に必要事項を記入し28年1月31日までにFAXで下記へ送信ください。

FAX番号 0565-45-7586 県青少年育成アドバイザー

宛

【研修についてのお問い合わせ】

県青少年育成アドバイザー連絡協議会事務局長

電話

【全日本青少年育成アドバイザー連合会とは】

青少年育成アドバイザーは、青少年育成活動の分野において専門的知識及び経験を有する青少年育成指導者で、(旧)社団法人青少年育成国民会議が昭和53年から平成20年まで「青少年指導者のための通信教育」で、一定の課程を経て認定した方々です。全国で4,039名程の方々が認定され、全国各地において青少年の健全育成や多様な地域活動に参画しています。

全日本青少年育成アドバイザー連合会は都道府県青少年育成アドバイザー会をまとめる全国組織で平成9年9月に発足し、会員数は1,300名。事業として育成課題の全国研究集会や青少年育成アドバイザー養成講習(既に71名の認定)を行っています。事務局は宅にあります。

平成 27 年度青少年育成アドバイザー養成講習会申込書

【申込方法】下記の事項を全て記入の上、FAXでお申込み下さい。

FAX先

(平成 28 年 1 月 31 日までにお申込み下さい。)

(ふりがな) 氏名		性別	男 ・ 女	年齢		歳
住所	〒					
所属 (団体・職場)				電話番号 (携帯)		
Eメールアドレス				FAX		
グループ、 宿泊希望状 況 (番号又は ○を)	希望分野番号 (グループ 別)	宿泊先の手配		備考		
		1 主催者に手配希望 2 自分で手配する				
推薦者	推薦理由					
	推薦団体名					
	代表者名		連絡先			

- ※ 宿泊(朝食付)は愛知県青年の家。宿泊先を別にされる方はその分参加費から差し引きます。
- ※ 修了の単位(講義等)は①～⑨のことを指します。
- ※ 新受講者は全単位の取得を原則とします。
- ※ 申込書が不足する場合はコピーをしてください。
- ※ お知らせいただいた個人情報は本講習会の運営及び認定に関する案内以外では使用しません。

【入門コースの例】

地域の子どもは地域で育てよう

青少年育成アドバイザー養成講習会

【平成27年度入門コース募集要項】

- 1 趣 旨 今日、少子高齢化や経済のグローバル化、高度情報通信社会化の中で新しい青少年育成が課題となっています。青少年の心身の発達過程を理解し、その健やかな成長と自立を支援するための専門的な知識や技術を学び、地域における日常的な各種青少年育成活動の中核となる指導者を、全国から募集し養成します。
- 2 主 催 全日本青少年育成アドバイザー連合会
- 3 主 管 ○○ブロック青少年育成アドバイザー連絡協議会
○○県青少年育成アドバイザー会
- 4 後 援 全国都道府県民会議連合会、○○県、○○県教育委員会、○○県青少年育成県民会議
- 5 対象者 ①青少年の育成指導・教育・支援等、幅広く青少年に関する活動や仕事をしている人
②青少年指導者としての基礎知識や今日の青少年を理解する手掛かりを学ばた人
③住んでいる地域をいきいきとさせる手がかりや相談・助言について学びたい人

6 研修日程

日 ()		日 ()	
12:00	受付		起床・朝食
13:00	開講式	9:00	講義・演習⑤
13:20	講義①	12:00	昼食・休憩
14:30	講義②	13:00	講義⑥
16:40	講義③	15:00	閉講式
18:10	夕食・休憩	15:15	解散
19:10	情報交換会④		
20:40	自由研修、就寝		

7 研修内容と講師

日(曜)	プログラム	内 容	講 師
日()	講義① 13:20~14:20	青少年育成支援の基本と今日的アドバイザーの役割について学びます。	県アド連会長等
	講義② 14:30~16:30	青少年の発達課程の特徴と育成の課題を学びます	教育者等
	講義③ 16:40~18:10	青少年行政施策の方向や関係する法令を理解します	行政担当者等
	情報交換会④ 19:10~20:40	参加者の自己紹介と活動状況について語り合います。	進行各県アド連役員等
日()	講義・演習⑤ 9:00~12:00	相談・助言のためのカウンセリング、コーチング等の基本と実技を学びます。	専門家
	講義⑥ 13:00~15:00	育成課題解決のため、各種育成団体との連携、共催等の在り方や実際に学びます。	実践家等

8 参加費

円(受講経費、食事、交流会、宿泊を含みます。宿泊先を別にされる方は円)。納入は別途連絡します。

9 青少年育成アドバイザーの認定等

- ・入門コース修了した方は当該県アド連の準会員又は賛助会員になることができます。会員になると様々な青少年育成情報や事業参加ができます。
- ・(指定のレポートを提出した方は当該県アド連認定の準青少年育成アドバイザーとなれます。)
- ・青少年育成アドバイザーになるには全日本アド連が募集する全国コースに参加し修了することが必須です。詳しくは平成27年度全国コース募集要項をご覧ください。

1.3 その他

- ・この講座は青少年育成アドバイザーのフォローアップ研修を兼ねています。
- ・会場は駐車場に限りがありますので公共交通機関でお越し下さい。

申込み 参加申込書に必要事項を記入し28年1月31日までにFAXで下記へ送信ください。

FAX番号 0565-45-7586 県青少年育成アドバイザー

宛

【研修についてのお問い合わせ】

県青少年育成アドバイザー連絡協議会事務局長

電話

【全日本青少年育成アドバイザー連合会とは】

青少年育成アドバイザーは、青少年育成活動の分野において専門的知識及び経験を有する青少年育成指導者で、（旧）社団法人青少年育成国民会議が昭和 53 年から平成 20 年まで「青少年指導者のための通信教育」で、一定の課程を経て認定した方々です。全国で 4,039 名程の方々が認定され、全国各地において青少年の健全育成や多様な地域活動に参画しています。

全日本青少年育成アドバイザー連合会は都道府県青少年育成アドバイザー会をまとめる全国組織で平成 9 年 9 月に発足し、会員数は 1,300 名。事業として育成課題の全国研究集会や青少年育成アドバイザー養成講習（既に 71 名の認定）を行っています。事務局は宅にあります。

平成 27 年度青少年育成アドバイザー養成講習会申込書

【申込方法】下記の事項を全て記入の上、FAXでお申込み下さい。

FAX先

(平成 27 年 月 日までにお申込み下さい。)

(ふりが な) 氏 名		性別	男 ・ 女	年齢	歳
住 所	〒				
所 属 (団体・職場)		電話番号 (携帯)			
Eメールアドレス		FAX			
グループ、 宿泊希望状 況 (番号又は ○を)	宿泊先の手配	備考			
	1 主催者に手配希望 2 自分で手配する				

※ 宿泊（朝食付）は〇〇ホテル。宿泊先を別にされる方はその分参加費から差し引きます。

※ 修了の単位（講義等）は①～⑥のことを指します。

※ 新受講者は全単位の取得を原則とします。

※ 申込書が不足する場合はコピーをしてください。

※ お知らせいただいた個人情報は本講習会の運営及び認定に関する案内以外では使用しません。

全日本青少年育成アドバイザー連合会会長 様

青少年育成アドバイザー認定申請書 (自己紹介) 申請日 平成 年 月 日

ふりがな 氏 名		生年月日	○で囲む 昭和・平成 年 月 日 () 才
都道府県名		青少年アド 会県組織名	
住 所	〒		
電話番号		F a x	
Eメール		携 帯	
活動歴 関係団体等	年 月～ 年 月まで 年 月～ 年 月まで 年 月～ 年 月まで 年 月～ 年 月まで		
趣 味 特 技			
青少年育成 アドバイザー として活 動したい分 野や内容等 必ずお書き 下さい。			

*記入は書ける範囲でお書き下さい。

※受講者記入→全日本青少年育成アドバイザー連合会事務局迄

